

いちおし 富士見

米作りの大切さを学ぶ

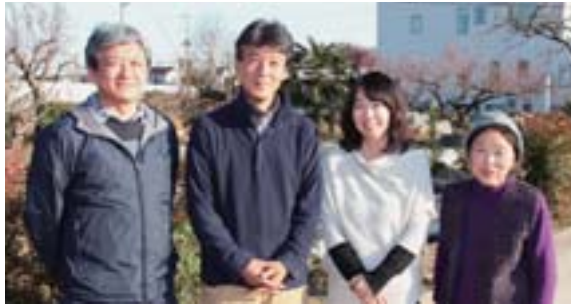


顔が見えて交流できる農業

下南畑にあるYS^{フスマ}ファームではさまざまな農業体験ができます。そのなかの一つに「無農薬米作り体験」があります。子どもから大人まで多くの皆さんが米作りを体験し、自分たちが生産に携わった米を収穫して食べることで、農業への理解を深めることができる人気のイベントです。汗水流して農作業や収穫体験をすることで、米だけでなく、仲間づくりもできます。

代表の柳下さんは「飽食の現代に、食の大切さを知っていただくと同時に、安心安全な米を作り、多くの消費者に提供したい。丹精込めて作ったお米を待っていてくれるお客さんがいることが一番の幸せです」と話してくれました。

体験当日には、野菜ソムリエの



▲代表の柳下裕さん(左から2人目)、奥さんの久美さん(右から2人目)、母親のトシ子さん(右端)、米作りアドバイザーの綱島さん(左端)

問合せ／産業振興課 ☎243

資格をもつ奥様が、畑にある旬の野菜を使って料理したランチがふるまわれ、参加者から好評をいただいているとのこと。今年はその日程で開催予定なので、参加してみたいかがですか。

5月23日(土) 田植え
6月20日(土) 草取り①
7月18日(土) 草取り②
9月12日(土) 稲刈り
11月23日(祝) 収穫祭

なお、米作りの方法を最初から最後まで体験していただくため、全5回すべてに参加できる方を募集しています。

また、参加人数には限りがあります。募集人数や参加費など詳しくは産業振興課にお問い合わせください。

※記載の学年は平成26年度のものです。

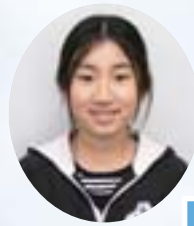
Young 21



題「漁」

木村 磨沙也さん
東中学校 1年

「先生から一言」
漢字の意味を考えて、絵文字を作りました。スイミーのような青い魚がすてきです。



きくち かえで
菊地 彩楓さん
みずほ台小学校 5年

題「不思議な海藻」

「先生から一言」
板をうずまき型に切ったことで、特徴ある作品に仕上がりました。



人口と世帯数

人口…109,236人 (前月比 -3人)
(3月1日現在) 男 54,491人 (前月比 -18人)

世帯数…48,433世帯 (前月比 +18世帯) 女 54,745人 (前月比 +15人)

●編集 総務部秘書広報課 ●発行 富士見市(月1回1日発行)

〒354-8511 富士見市大字鶴馬1800番地の1
☎049-251-2711

市ホームページ <http://www.city.fujimi.saitama.jp/>

携帯版アドレス <http://www.city.fujimi.saitama.jp/mobile> (再生紙使用)

